

名作文庫通信

2024年冬号

新刊ご案内



『不連続殺人事件』

坂口安吾／著 中央公論新社／刊

日本の本格ミステリ史上屈指の名作、坂口安吾「不連続殺人事件」。その誕生背景には、若き文学者たちが戦時下に行った幾度もの「犯人当て」の会合があった。荒正人、平野謙らによる随想・鼎談を、小説本篇とともに収録する。「TRC MARC」より

ちくま日本文学 文庫版

002 芥川龍之介

芥川龍之介／著 筑摩書房／刊

トロツコ 蜜柑 お時儀 鼻 芋粥 地獄
変 藪の中 杜子春 奉教人の死 開
化の殺人 魔術 ひょっとこ 玄鶴山房
枯野抄 河童 或阿呆の一生 発句
〈詩〉山吹 相聞一〜三 手袋「となり
のいもじ」より酒をたまはる 船乗りの
ざれ歌 夏 戯れに(1)(2)



芥川龍之介（あくたがわ りゅうのすけ） 1892—1927

東京生まれ。幼いころより和漢の書に親しみ、成績優秀だった。
第一高等学校から、東京帝国大学英文科にすすむ。

在学中に書いた「鼻」が夏目漱石に絶賛される。1915年に発
表した「羅生門」によって文壇の地位を確立。海軍機関学校で英
語教官をしたのち創作に専念する。

王朝物、キリシタン物、江戸時代の人物・事件、明治の文明開化
物など、古典や歴史的文献を題材に、短編小説を中心とした30
0を超える作品を書いた。

「将来に対する、唯ぼんやりとした不安」と遺書に残し、睡眠薬
により自殺。享年35歳。命日の7月24日は晩年の作品にちなん
で「河童忌」と呼ばれている。

いにしえの豊かな時間

自然を愛でる暮らし、物を大切にする価値観、心の情緒の豊かさ。
古典文学作品の中に流れる、豊かな時間を感じてみましょう。

更級日記

菅原孝標女／著 江國 香織／訳 河出文庫／刊

東国・上総で「源氏物語」に憧れて育った少女は、
京で念願の物語を入手。宮仕えと結婚を経て、やが
て物語でに励み、晩年は寂寥感の中、仏教に帰依
し…。「更級日記」が江國香織の新訳で鮮やかに甦
る。

「TRC MARC」より



堤中納言物語

中島 京子／訳 河出文庫／刊

鮮やかなパロディと批評精神に満ちた、日本最古
の短篇物語集「堤中納言物語」。「虫好きのお姫
様」を始め、端正な現代語訳で平安時代から息づ
く生き生きと豊かな「可笑しみ」を堪能できる10の
短篇物語と断章を収録。

「TRC MARC」より





季刊「名作文庫通信」
3・6・9・12月発行

杉並区立下井草図書館
杉並区下井草3-26-5
電話:03-3396-7999